



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月4日

上場会社名 ガリレイ株式会社

上場取引所

東

コード番号 6420

URL <https://www.galilei-group.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福島 豪

問合せ先責任者(役職名) 執行役員 グループ財務

(氏名) 柳原 嘉行 (TEL) 06-6477-2011

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	101,622	7.1	12,275	7.2	12,938	6.6	8,893	2.7
2025年3月期第3四半期	94,889	12.6	11,452	6.0	12,132	6.5	8,661	△1.1

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 9,503百万円(14.2%) 2025年3月期第3四半期 8,319百万円(△11.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	221.91	—
2025年3月期第3四半期	216.25	—

(注) 当社は、2025年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	154,701	109,846	70.5	2,720.95
2025年3月期	141,562	103,206	72.4	2,558.19

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 109,087百万円 2025年3月期 102,491百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	74.00	74.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	81.00	81.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

		売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期		137,734	5.4	16,923	2.1	17,604	2.5	12,189	1.5	304.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	44,132,320株	2025年3月期	44,132,320株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	4,040,587株	2025年3月期	4,068,300株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	40,076,715株	2025年3月期3Q	40,051,439株

(注) 当社は、2025年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」「期末自己株式数」「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。